

私たちの町内会 vol.39

原町内会

人口 108人
世帯数 36世帯

会長
相澤 瑞男 さん



原町内会は、根崎・原前・奈良木・関の川・熊野の5つの地区で構成されています。富谷中学校に隣接しており、田んぼや畑が多く農業が中心です。昔は原地区に熊野神社がありましたが、現在の新町へ移ってからは、雷光神社が地域の神社となりました。「富谷田植踊り」は原地区が発祥の地で、以前は「原田植踊り」として地元住民で踊っていました。お正月に家々を回り五穀豊穡や家内安全を祈願したり、雷光神社の春のお祭りで踊りを奉納していました。

しかし、昔のように専業農家ではなく、ほとんどが兼業農家となるにつれて、踊りを存続することが困難になってきたところ、当時の富谷町の援助で富谷田植踊りとして再生することができました。現在も保存会の皆さんを中心に、富谷小学校伝承芸能クラブの子どもたちが踊りを受け継いでくれています。

地区の課題としては、少子高齢化が進み、以前のようにスポーツ行事などを開催できなくなりました。原地区を活性化することが難しいのが現状ですが、子どもたちのために花火・スイカ割り大会を企画したり、高齢者の方々をお祝いする敬老会を開催して、町内会一体となって頑張っています。

今年の敬老会では、原町内会出身の元東北放送アナウンサーの若生哲旺さんにご参加いただき、「健康で長生きするために」と題した講演と恒例のカラオケで大いに盛り上がり楽しい時間を過ごしました。

これからも町内会活動を通してお互いの交流を深めていくとともに、地区の輪(和)を大切にしていきたいと思います。